

<総計欄> 4月の仕入量は 157,465 トン前月比-7.0%、前年同月比+2.9%、販売量は 166,409 トン前月比-3.8%、前年同月比+4.9%。前月比では仕入量・販売量とも減少、前年同月比では仕入量・販売量ともに増加となりました。在庫量は 238,293 トン前月比-3.6%、前年同月比+1.8%、在庫量は前月比減少、前年同月比増加しました。在庫率は 143.2 ポイントと若干上昇しました。

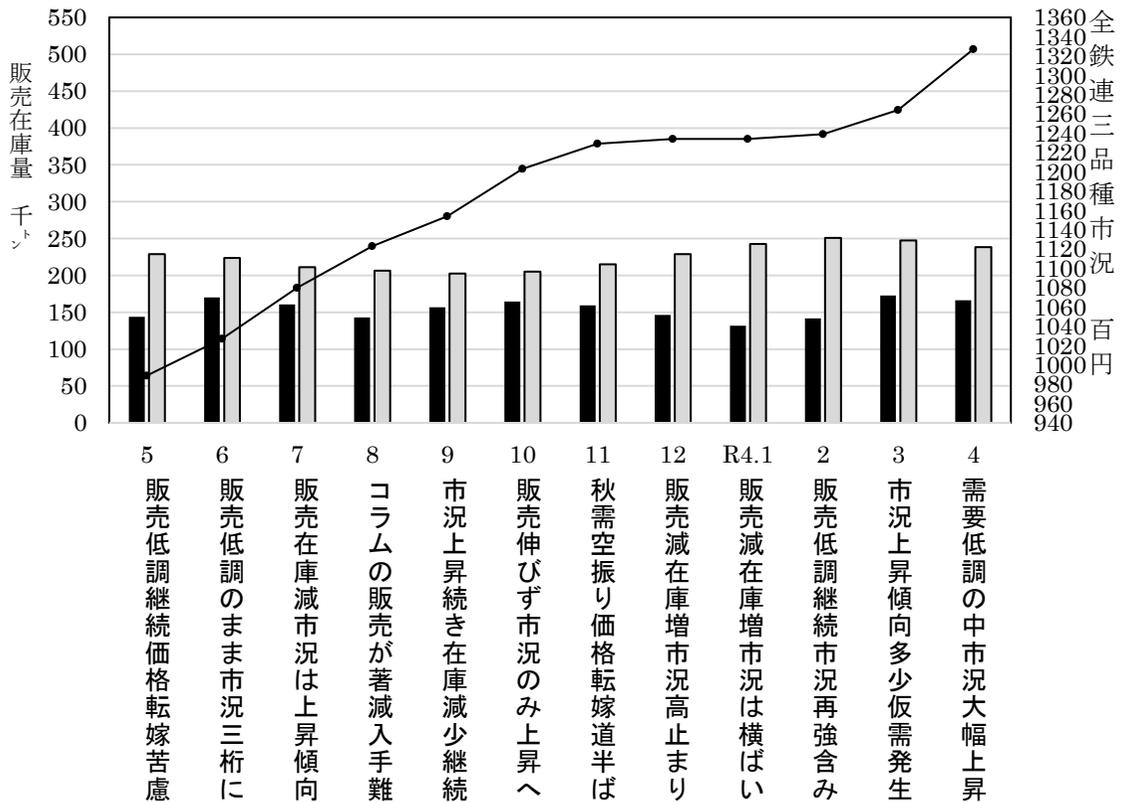
4月の販売は稼働日数の関係で前月比減少しましたが、前年同月比では増加しました。ただ、需要が回復したとは言い難く、GW前の引合いも思ったほどありませんでした。市況については段階的に転嫁していますが、まだまだ追い付いていない状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼 3.9%減少、東京 6.0%減少、大阪 0.7%微増、愛知 2.4%減少しました。H形鋼は 2.2%減少、東京 9.8%減少、大阪 11.4%著増、愛知 19.6%著減しています。その他品種では山形鋼 9.5%減少、溝形鋼 9.4%減少、コラム 10.5%著増、C形鋼 8.8%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 7.6%増加、東京 13.8%著増、大阪 5.1%増加、愛知 0.4%微減しています。H形鋼は 6.4%減少、東京±0、大阪 13.4%著減、愛知 0.5%微減しています。その他品種は山形鋼 0.8%微減、溝形鋼 5.3%減少、コラム 2.0%減少、C形鋼 0.7%微増となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

■ 販売量 □ 在庫量 ● 三品種市況



5 販売低調継続価格転嫁苦慮
 6 販売低調のまま市況三桁に
 7 販売在庫減市況は上昇傾向
 8 コラムの販売が著減入手難
 9 市況上昇続き在庫減少継続
 10 販売伸びず市況のみ上昇へ
 11 秋需空振り価格転嫁道半ば
 12 販売減在庫増市況高止まり
 R4.1 販売減在庫増市況は横ばい
 2 販売低調継続市況再強含み
 3 市況上昇傾向多少仮需発生
 4 需要低調の中市況大幅上昇